

# 公安委員会定例会議会議録

## 第1 開催日時

令和6年2月1日（木） 13時00分 ～ 15時30分

## 第2 出席者

横町委員長、成田委員、野呂委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

## 第3 議事の概要

### 1 議題事項

なし

### 2 報告事項

#### (1) 令和5年12月中の苦情取扱状況及び感謝事例の紹介について

警務部長から、令和5年12月中の苦情取扱状況についての報告及び感謝事例の紹介があった。

委員から、「トータルで見て、苦情が減り、感謝事例が多いのは喜ばしいこと。問題が日常の中に隠れていることもあるので、緊張感を持たせることも大事である」旨の発言があった。

#### (2) 犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受付について

警務部長から、犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受付について報告があった。

委員から、「不支給や減額事由の有無について、しっかり調査していただきたい」旨の発言があった。

#### (3) 令和5年中における特殊詐欺の発生状況について

生活安全部長から、「令和5年中における本県の特殊詐欺の発生状況は、暫定値ではあるが、認知件数、被害額ともに前年に比べると大幅に増加した。特徴として、金融商品詐欺が大幅に増加し、被害が多額である。一方で、コンビニ等において未然防止できた件数も過去最高であった。令和6年は、SNS等により幅広い世代へ情報発信するとともに、電子マネー対策、固定電話対策の強化に取り組み、被害防止に努める」旨の報告があった。

委員から、「一人暮らしの高齢者に対しては、固定電話対策が有効だと思われる。分かりやすい説明や情報発信等により、被害防止に努めていただきたい」旨の発言があった。

#### (4) 令和5年中の犯罪統計について（暫定値）

刑事部長から、「令和5年中の犯罪統計について、暫定値であるが、刑法犯の認知件数、検挙件数、検挙人員はそれぞれ前年に比べると増加し、検挙率は低下した。殺人、強盗等の重要犯罪についても、認知件数、検挙件数、検挙人員のいずれも増加し、検挙率は低下した」旨の報告があった。

委員から、「コロナ禍前に比べると、ニュース等で事件について耳にする

機会が増えた。分析をしっかりやって、対策をとり、増加の流れを止めていた  
だきたい」旨の発言があった。

《決裁・報告等》

- 人事案件報告について
  
- 警察職員等の援助要求について
  
- 令和5年度第3四半期における公安委員会の交通規制に係る専決処分の実施  
状況について
  
- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について

以 上